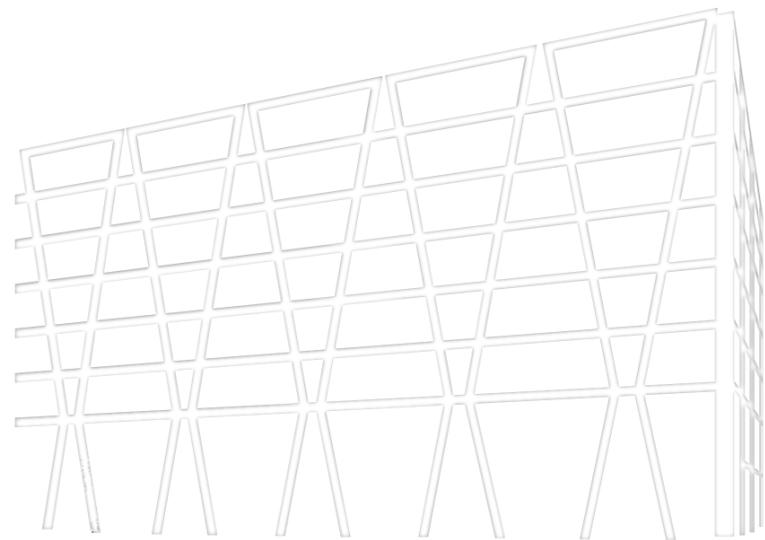


OSAKA UNIVERSITY

NEW MINOH CAMPUS



<http://osku.jp/nmc>



2021年4月。大阪大学創立90周年、
大阪外国語大学創立100周年を迎えるこの年に

箕面**新**キャンパスが
誕生いたします。



教育研究施設(言語文化研究科、外国語学部、日本語日本文化教育センター)

Let Language Be Your Wings to the World

「言葉を究めて世界へはばたく」

100年の歴史と伝統を持つ、世界25言語を教育し、真の国際人を育てる場

65年の歴史と伝統を持つ、世界をリードする日本語・日本文化教育の拠点

(地上10階 延べ面積約25000㎡)

学寮

大学の国際競争力を強化させることを目指し、グローバル人材を育成するため、外国人留学生を含む本学学生が共に生活し、学生の居住の場としてだけでなく、

課外学習の学びの場として、日常的に異文化交流ができる混住型学寮

(地上12階 320戸ワンルーム型)

図書館

学修・研究を支える資料と学びの場に

公立図書館の機能をあわせもつ図書館

(地上1～4階 蔵書約710,000冊)

複合公共施設

※模型は現時点のものであり、一部変更する場合があります。

※イメージベースは現時点のCGであり、一部変更する場合があります。



教育研究施設(外国語学部)

学寮

これからの百年も 大阪に国際人を育てる

箕面キャンパスを
世界の言語と言語を基底とする地域の
文化や社会に関する研究の集積拠点にする

大阪大学では、2021年4月に、箕面新キャンパスへの移転が決定しています。「地域に生き世界に伸びる」という大阪大学のモットーのもと、箕面新キャンパスを、「世界の言語」と「言語を基底とする地域の文化や社会」に関する研究の集積拠点とともに、世界の言語や文化、社会に関する高度な専門的知識と幅広い学識を身につけたグローバル人材を育成する場とします。また、外国人留学生に対する日本語・日本文化の教育を通して、世界に向けて日本語・日本文化を発信する拠点を形成します。



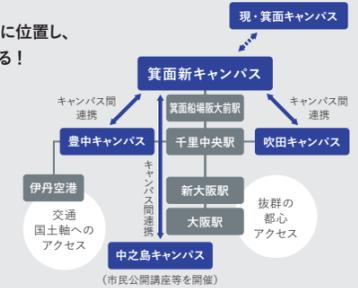
大阪大学総長 西尾 章治郎



図書館

豊中キャンパス、吹田キャンパスの中間に位置し、
大阪都心部へダイレクトにアクセスできる！

教室、研究室をはじめ、
事務室、食堂、購買部など、
すべての大学機能が一つの建物に！
2019年度外国語学部に入
学される学生の皆さんは、
2021年4月から、この新キャンパスで
学ぶことになります。



グローバルキャンパス 世界と市民を結ぶキャンパス

4キャンパスの交流拠点

新御堂筋を中心に、東に吹田キャンパス、西に豊中キャンパス、そして南に中之島キャンパスがT字型に交差する箕面新キャンパスにおいて、各キャンパスの知が融合し、新たな学際領域を創造するとともに、吹田市、豊中市、大阪市そして箕面市の市民交流を活性化させる交流拠点。

新たな知の共創による
イノベーションの創出
地域の活性化に貢献

日本文化の発信と 世界中の人々の受入と交流

都市型キャンパスの特性を活かして、市の生涯学習センターや文化ホールとの効率的共同利用を図り、世界と地域を結びつける多彩な文化活動を展開。

世界の言語や文化を紹介する
多彩な行事を市民に開放

留学生と市民の交流により
日常の中で異文化体験を実現

学生・研究者・企業の 世界進出拠点、 世界の多様な文化圏への マーケティング

産学連携による技術研究のシーズを多言語多文化にわたって実装していくためのベンチャー育成・実証フィールドとする。

世界進出への足掛かりとなる場

世界の多様な文化に対する
マーケティングの機会